



1 なにもしてない

1991 年 9 月 27 日刊 講談社発行

装幀／菊池信義

46 判 本文 215 頁 定価 1600 円（本体 1553 円）

収録

なにもしてない

イセ市、ハルチ



2 居場所もなかった

1993 年 1 月 14 日刊 講談社発行

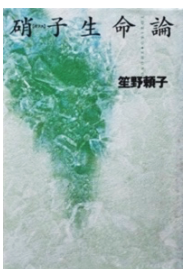
装幀／菊池信義

46 判 本文 217 頁 定価 1600 円（本体 1553 円）

収録

居場所もなかった

背中の穴



3 ガラス硝子生命論

1993 年 7 月 15 日刊 河出書房新社発行

装丁／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 190 頁 定価 1600 円（本体 1553 円）

収録

硝子生命論

第 1 章・硝子生命論 第 2 章・水中雛幻想 第 3 章・幻視建国序説
第 4 章・人形暦元年



4 レストレス・ドリーム

1994 年 2 月 25 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 240 頁 定価 1800 円（本体 1748 円）

収録

レストレス・ドリーム

レストレス・ゲーム

レストレス・ワールド

レストレス・エンド



5 ^{に ひやつかい き}二百回忌

1994 年 5 月 25 日刊 新潮社発行

装幀・装画／司修

46 判 本文 161 頁 定価 1350 円（本体 1311 円）

収録

大地の黴

二百回忌

アケボノノ帯

ふるえるふるさと



6 おカルトお毒味定食 松浦理英子／笹野頼子

1994 年 8 月 25 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 242 頁 定価 1300 円（本体 1262 円）

収録

前書き 松浦理英子

I ^{ナチュラル・ウーマン}なにもしてない馬鹿女の修業時代

II ^{トーキング・ドラム}もの言う太鼓のように

III ペシミズムと快樂と

IV そして長電話は続く

あとがき 笹野頼子



7 タイムスリップ・コンビナート

1994 年 9 月 20 日刊 文藝春秋発行

装丁／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 157 頁 定価 1100 円（本体 1068 円）

収録

タイムスリップ・コンビナート

下落合の向こう

シビレル夢ノ水



8 極楽 [笙野頼子初期作品集Ⅰ]

1994 年 11 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 245 頁 定価 2400 円(本体 2330 円)

収録

極楽

大祭

皇帝

あとがき

解題／清水良典「ヘルス・エンペラー
地獄皇帝の逆襲」



9 夢の死体 [笙野頼子初期作品集Ⅱ]

1994 年 11 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 204 頁 定価 2200 円（本体 2136 円）

収録

海獣

冬眠

夢の死体

虚空人魚

呼ぶ植物

あとがき

解題／清水良典「“水”を夢みて」



10 言葉の冒険、脳内の戦い

1995 年 7 月 5 日刊 日本文芸社発行

装幀／鈴木成一

46 判 本文 228 頁 定価 1400 円（本体 1359 円）

収録

「受賞の言葉」ほか 47 篇

あとがき

付録「言葉が言葉を生み出して…」笙野頼子＋川村湊 A6 変形 12 頁

11 増殖商店街^{ぞうしよくしょうてんがい}

1995 年 10 月 27 日刊 講談社発行



装幀／司修

帯／大江健三郎評

46 判 本文 188 頁 定価 1600 円(本体 1553 円)

収録

増殖商店街

こんな仕事はこれで終りにする

生きているのかでででのでんでん虫よ

虎の襖を、ってはならなに

ざくろ^{ぎくろ}の底



12 なにもしてない

1995 年 11 月 15 日刊 講談社発行（講談社文庫）

カバーデザイン／菊池信義

A6 判 本文 224 頁 定価 480 円（本体 466 円）

収録

なにもしてない

イセ市、ハルチ

解説／川村二郎



13 レストレス・ドリーム

1996 年 2 月 2 日刊 河出書房新社発行（河出文庫）

カバー装幀／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 253 頁 定価 680 円（本体 660 円）

収録

レストレス・ドリーム

レストレス・ゲーム

レストレス・ワールド

レストレス・エンド

解説／清水良典 言語国家と「私」の戦争

14 母の発達

1996 年 3 月 29 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 178 頁 定価 1500 円（本体 1456 円）

収録

母の縮小



母の発達

母の大回転音頭



15 おカルトお毒味定食 松浦理英子／笹野頼子

1997 年 4 月 4 日刊 河出書房新社発行（河出文庫）

カバー装幀／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 253 頁 定価 550 円（税別）

収録

前書き 松浦理英子

I なにもしてない ^{ナチュラル・ウーマン} 馬鹿女の修業時代

II もの言う太鼓のように ^{トーキング・ドラム}

III ペシミズムと快樂と

IV そして長電話は続く

あとがき 笹野頼子

解説／桐野夏生



16 パラダイス・フラッツ

1997 年 6 月 20 日刊 新潮社発行

装幀・装画／谷口広樹

46 判 本文 178 頁 定価 1200 円（税別）

収録

パラダイス・フラッツ

他人の不幸が嬉しい 静かな時間を憎む 姫君気取りで、威張る 覗き見だけが生き甲斐
泣く人に付きまとう 自分の都合が道德 関係ないのに仕切る 弱者の聖域は侵す
根掘り葉掘りしつこい 見当はずれを大声で 生きる努力を嘲笑う 親切ごかしの監視
電波になって追ってくる

「ストーリー」の認知—あとがきに代えて



17 ^{にひゃつかい き}二百回忌

1997 年 8 月 1 日刊 新潮社発行（新潮文庫）

カバー装幀／司修

A6 判 本文 185 頁 定価 362 円（税別）

収録

大地の黴

二百回忌

アケボノノ帯

ふるえるふるさと

解説／^{たつみ} 巽 孝之



18 太陽^{たいよう}の巫女^{みこ}

1997 年 12 月 20 日刊 文藝春秋発行

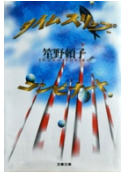
装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 201 頁 定価 1429 円＋税

収録

太陽の巫女

竜女の葬送



19 タイムスリップ・コンビナート

1998 年 2 月 10 日刊 文藝春秋発行（文春文庫）

カバー／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 178 頁 定価 419 円＋税

収録

タイムスリップ・コンビナート

下落合の向こう

シビレル夢ノ水

あとがきに代わる対話 笹野頼子＋ラリィ・マキャフレイ



20 東京妖怪浮遊

1998 年 5 月 26 日刊 岩波書店発行

装幀／ミルキィ・イソベ

本文写真／著者 猫／笹野ドーラ

46 判 本文 213 頁 定価 1500 円＋税

収録

東京すらりんぴょん

東京妖怪浮遊

単身妖怪・ヨソメ 触感妖怪・スリコ 団塊妖怪・空母幻

抱擁妖怪・さとり 女流妖怪・裏真杉 首都圏妖怪・エデ鬼



21 居場所^{いばしょ}もなかった

1998 年 11 月 15 日刊 講談社発行（講談社文庫）

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 247 頁 定価 524 円（税別）

収録

居場所もなかった

背中の穴

文庫版あとがき これは小説ですかー。はい、純文学実験小説です。ー初めて町の本屋さんで私の本

を手に取ってくださった方のために―

解説／菅野昭正 部屋探しの中心と周辺



22 説教師カニバットと百人の危ない美女

1999 年 1 月 20 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 261 頁 定価 1400 円（税別）

収録

説教師カニバット

百人の危ない美女



23 笙野頼子窯変小説集 時ノアゲアシ取り

1999 年 2 月 1 日刊 朝日新聞社発行

装丁／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 212 頁 定価 1700 円＋税

収録

時のアゲアシ取り

人形の正座

一九九六、段差のある一日

使い魔の日記

壊れるところを見ていた

夜のグローブ座

魚の光

蓮の下の子

全ての遠足

一九九六・丙子、段差のある一年



24 母の発達

1999 年 5 月 6 日刊 河出書房新社発行（河出文庫）

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 188 頁 定価 520 円（税別）

収録

母の縮小

母の発達

母の大回転音頭

解説／斎藤美奈子 母よ、ちゃぶ台をひっくり返せ



25 ドン・キホーテの「^{ろんそう}論争」

1999 年 11 月 27 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 318 頁 定価 1900 円（税別）

収録

はじめに—純文学作家はなぜ怒ったのか

発端—マスコミ言語の理不尽

仕掛け・斬り込み—戦う純文学、マスコミイエローへの^{レジスタンス}抵抗

不発・冷笑—黙っている方が大物に見えるか

不戦勝・終結—極私的言語の戦闘的保持

予兆・背景—純文学叩きは十年前からあった

新聞の仕事—「誰も読んでない」、はずはないのだ。

J 文学・純文学—勝手な定義はやめてくれ！

そして—汚辱の文芸のノートは「消滅」した

後書き—マスコミ批判に、メディアを与えたのもマスコミである

もうひとつの後書き—「マスコミイエロー」を実名報道する時

資料



26 てんたまおや知らズどっぺるげんげろ

2000 年 4 月 20 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 224 頁 定価 1700 円（税別）

収録

てんたまおや知らズどっぺるげんげろ

文士の森だよ、実況中継

ここ難解過ぎ軽く流してねブスの諍い女よ

リベンジ・オブ・ザ・キラー芥川



27 極^{ごくらく}楽・大^{たいさい}祭・皇^{こうてい}帝 笙野頼子^{しょうのよりこし}初期作品集^{しょきききくひんしゅう}

2001 年 3 月 10 日刊 講談社発行（講談社文芸文庫）

デザイン／菊池信義

A6 判 本文 289 頁 定価 1300 円（税別）

収録

極楽

大祭

皇帝

著者から読者へ 八十年代の闇

解説／清水良典 「地獄」を疾走する巫女（写真／第 24 回群像新人賞贈呈式ほか）

年譜・著書目録／山崎真紀子編・作成



28 渋谷色浅川

2001 年 3 月 30 日刊 新潮社発行

写真・装幀／常盤響

46 判 本文 188 頁 定価 1400 円（税別）

収録

渋谷色浅川

無国籍紫

西麻布黄色行

中目黒前衛聖誕

宇田川桃色邸宅



29 愛別外猫雑記

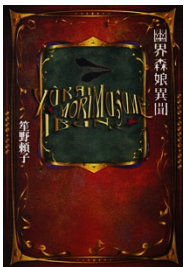
2001 年 3 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 203 頁 定価 1600 円（税別）

収録

愛別外猫雑記



30 幽界森娘異聞

2001 年 7 月 10 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 267 頁 函 定価 2000 円（税別）

収録

幽界森娘異聞

幽界森娘異聞後日譚 神様のくれる鮎



31 S倉迷妄通信

2002 年 9 月 10 日刊 集英社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

帯に 極私的猫写真 77 枚掲載。でも本文とは写真は「関係」ありません。

46 判 本文 270 頁 定価 1900 円＋税

収録

S 倉迷妄通信

S 倉妄神参道

S 倉迷宮完結



32 ^{すいしょうないせいど} 水晶内制度

2003 年 7 月 30 日刊 新潮社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 263 頁 定価 1700 円（税別）

収録

水晶内制度



33 片付けない作家と西の天狗

2004 年 6 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 230 頁 定価 1600 円（税別）

収録

胸の上の前世

S 倉極楽図書館

素数長歌と空

五十円食堂と黒い翼

箱のような道

猫々妄者と怪

越乃寒梅泥棒

雑司が谷の「通り悪魔」

片付けない作家と西の天狗

後書き モイラの事



34 ^{こんびら} 金毘羅

2004 年 10 月 10 日刊 集英社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 本文レイアウト・MAP 作成／安倍晴美

46 判 本文 296 頁 定価 2000 円＋税

収録

金毘羅 壱 弐 参 四



35 徹底抗戦！文士の森 実録純文学闘争十四年史

2005 年 6 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 415 頁 定価 2800 円（税別）

収録

前文—劣化コピーとしての悪貨評論

I 「事件」の紹介と前半の纏めにかえて

II ことの発端・忘れられたエッセイ 一九九一年中日（または東京）新聞

III 後半の概要と結果

IV さー、前半の復習ですよ「批評ってどーよ」

V こうして告発は攻めに入った

VI そしてついに、本当の敵が、規制御礼最終コード下における、柄谷文学史観徹底批判

VII 利権屋の逃亡

VIII フィギュアヲタ必死だな（笑）大塚某のしくみ 4 あとだしジャンケン

IX マング界にも通報よっ、この人と語りたいっ！論争関連対談

X 既に過去の人々、デザートとしての福田和也、おまけとしての岡留安則、おまけにもならんけど石原千秋

XI 復帰準備中—戻ってほしいんです群像のエースとして—新編集長と

XII あとがき じゃ、複数基準で行こっか、プラスオレ的「新定義」、乞異論！



36 ^{あいべつそとねこざっし}愛別外猫雑記

2005 年 12 月 20 日刊 河出書房新社発行（河出文庫）

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 217 頁 定価 650 円（税別）

収録

愛別猫雑記

その後の事

解説／稲葉真弓 “猫連れ脱出”の聖戦と地獄



37 絶叫師タコグルメと百人の「普通」の男

2006 年 4 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ

46 判 本文 197 頁 定価 1600 円（税別）

収録

絶叫師タコグルメ

百人の「普通」の男

センカメの獄を超えて—八百木千本ウラミズモ亡命記念初エッセイ予定原稿

八百木千本様へ 笹野頼子より—今までの感謝と、近況報告を兼ねた手紙



38 だいにっほん、おんたこめいわく^し史

2006 年 8 月 18 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 本文レイアウト／明光院花音

46 判 本文 223 頁 定価 1600 円（税別）

収録

だいにっほん、おんたこめいわく史

言語にとって、ブスとはなにか―困惑した読者のための本作取説―としての、後書き



39 一、二、三、死、今日^しを生きよう！^い成田参拝^{なりたさんばい}

2006 年 10 月 10 日刊 集英社発行

装丁／ミルキィ・イソベ レイアウト／明光院花音

46 判 本文 243 頁 定価 1900 円＋税

収録

成田参拝

一、二、三、死、今日を生きよう！

語、録、七、八、苦を乗り越えて行こう

羽田発小樽着、苦の内の自由

見えない自分を見るために 笠野頼子



40 幽界森娘^{ゆうかいもりむすめいぶん}異聞

2006 年 12 月 15 日刊 講談社発行（講談社文庫）

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 374 頁 定価 629 円（税別）

収録

幽界森娘異聞

幽界森娘後日譚 神様のくれる鮎

あとがき―猫達と「彼女」のその後

解説／佐藤亜紀



41 笠野頼子^{しょうのよりこさんかんしょうせつしゅう}三冠小説集

2007 年 1 月 20 日刊 河出書房新社発行（河出文庫）

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 258 頁 定価 690 円（税別）

収録

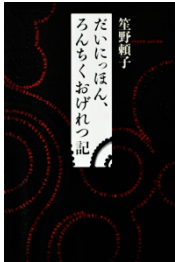
タイムスリップ・コンビナート

二百回忌

なにもしてない

あとがき—永遠の新人、その苦き「栄光」の記録

解説／清水良典 漂流する異分子の精神



42 だいにっほん、ろんちくおげれつ^き記

2007 年 10 月 31 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 本文レイアウト／明光院花音

46 判 本文 229 頁 定価 1600 円（税別）

収録

だいにっほん、ろんちくおげれつ記

ひとりで国家と戦う君だけに愛を 本当は怖くもない、にっほん近代文学の不機嫌っ



43 萌^も神^{えがみ}分^{ぶん}魂^{こん}譜^ふ

2008 年 1 月 10 日刊 集英社発行

装幀／ミルキィ・イソベ レイアウト／明光院花音

46 判 本文 217 頁 定価 1800 円＋税

収録

萌神分魂譜

1 千・客・万・来

2 萌・神・分・魂

3 同・行・二・人

4 粟・嶋・降・臨

5 諸・行・無・常

6 一・心・同・体



44 だいにっほん、ろりりべしんでけ^{ろく}録

2008 年 4 月 28 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 本文レイアウト／明光院花音

46 判 本文 309 頁 定価 1700 円（税別）

収録

だいにっほん、ろりりべしんでけ録

おめでとうありがとう 三部作制覇の君に特典「映像」を—それは千葉のプラトーで見た表象の墜落（または普陀落）じゃっ

資料「小さいおまけ」 さあ、三部作完結だ！二次元評論またいで進めっ！@SFWJ2007／

三部作を終えて—近況という名の不透明ファイル



45 おはよう、水晶—おやすみ、水晶

2008 年 12 月 20 日刊 筑摩書房発行

装幀／ミルキィ・イソベ 本文レイアウト／明光院花音

46 判 本文 317 頁 定価 2200 円＋税

収録

おはよう、水晶—おやすみ、水晶

おはよう、水晶 ふたつの贈り物 失われた記憶 夏王子の翼 記憶の埋め水晶

ヴァーチャル・ドクター ヴァーチャル・ナイト 日記の霧、削除の虹

シンギング・レーザー 生命のない宇宙 不死の国の書物 悲しみの発見

過去を生きる力 雨上がりの再会 夢からの侵攻 水底からの落下 合わせ鏡の行方

泥まみれの翼 セルフヒールド水晶 秋の庭結晶体 タントリック・ツイン

宇宙猫の幸福 カテドラル・ライブラリー おやすみ、水晶 掌のシャーマン・ダウ



46 海底八幡宮

2009 年 9 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 本文レイアウト／明光院花音

46 判 本文 237 頁 定価 1800 円（税別）

収録

海底八幡宮 1 亜知海接続戦線 2 神後の捕獲装置 3 青龍のリゾーム

4 マレビトの故郷 5 海底八幡宮

捕獲装置とは何か、一恐怖の理不尽力、その無知の欺瞞と零の捏造



47 金毘羅

2010 年 9 月 20 日刊 河出書房新社発行（河出文庫）

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 358 頁 定価 950 円（税別）

収録

金毘羅 壱 弐 参 四

●主要参考引用資料

文庫版あとがき 私小説の私、所有する私、^{ことば}社会を生きる私、母系の中の私

解説／安藤礼二 「私」と「歴史」の再構築



48 人の道御三神といろはにブロガース

2011 年 3 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 本文レイアウト／明光院花音

46 判 本文 251 頁 定価 2000 円（税別）

収録

原始千五百年序曲、「人の道へ」

人の道御三神

いろはにプロガーズ

楽しい！？論争福袋一日々これ論争、ブスの幸福を誰も奪えない



49 小説神変理層夢経 猫未来託宣本 猫ダンジョン 荒神

2012 年 9 月 28 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 付物デザイン／明光院花音

46 判 本文 219 頁 定価 1800 円（税別）

収録

猫ダンジョン 荒神

あとがき小説 言語にとって核とは何か—ずーっと嘘ばっか言われてきた、と判ってから。



50 母の発達、永遠に／猫トイレット 荒神

2013 年 2 月 28 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 明光院花音

46 判 本文 275 頁 定価 2300 円（税別）

収録

母の発達、永遠に

にごりのてんまつ 母のびびぷべぽぽ

そして境界線上を文は走る

「母の発達、永遠に」あとがき兼「猫トイレット 荒神」前書きプラス「はみ出し小説」その他「蛇足作文」

猫トイレット 荒神

猫トイレット 荒神 割り込み、地神ちゃんクイズ 一番美しい女神の部屋

物語は消え、文が残る

さて終わりもなく点滅する終点もどきのここで



51 幽界森娘異聞

2013 年 12 月 10 日刊 講談社発行（講談社文芸文庫）

デザイン／菊池信義

A6 判 本文 341 頁 定価 1400 円（税別）

収録

幽界森娘異聞

幽界森娘異聞後日譚 神様のくれる鮎

あとがき—猫達と「彼女」のその後

文芸文庫版あとがき—「殿堂」入りにも近況報告／年表代わりのさらなる後書き

解説／金井美恵子 なぜ、「これなら私にも書けると思った」と、二人の女性作家（私の知るかぎり）は『幽界森娘異聞』を読んで考えたのだろうか

年譜・著書目録／山崎真紀子編・作成



52 未闘病記—膠原病、「混合性結合組織病」の

2014年7月30日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 付物デザイン／林千穂

46判 本文 258頁 定価 1800円（税別）

収録

未闘病記—膠原病、「混合性結合組織病」の

あとがき—「去年は満開の桜を静かに見ていた」



53 小説神変理層夢経2 猫文学機械品 猫キャンパス荒神

2014年12月30日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 付物デザイン／林千穂

46判 本文 242頁 定価 2300円（税別）

収録

猫キャンパス荒神、「今まで」

「謹告」

小説神変理層夢経2 猫文学機械品

猫キャンパス荒神

- 一 心は一枚の紙 ● 笹野頼子
- 二 荒神の誕生 ● 若宮に様談
- 三 荒神のプロフィール ● 人の道神研究者岩倉お地蔵まとめ
- 四 「私事」を貫いて ● 沢野千本作
- 五 肉体なき語り ● イザ・ナビ童女
- 六 二〇一一年三月から… ● 沢野千本作

変わり果てた世間でまだひとつのことを

講義形式の後書きって何よあんなにか、にわか教授の癖に



54 植民人喰い条約 ひょうすべの国

2016年11月30日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ 写真／山元デイジー

46判 本文 274頁 定価 2000円（税別）

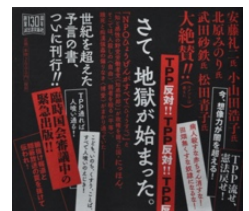
収録

植民人喰い条約 ひょうすべの国

- ご挨拶 1 こんにちは、これが、ひょうすべ、です 2 ひょうすべの約束
3 おばあちゃんのシラバス 4 人喰いの国 5 埴輪家の遺産 6 ひょうすべの菓子
7 ひょうすべの嫁

後書き—どうせ私ら皆殺しにされるんですよ？でもね、なんとかして、避けられませんそれ？無理？
姫と戦争と「庭の雀」

帯





55 猫道 単身転々小説集

2017 年 3 月 13 日刊 講談社発行（講談社文芸文庫）

デザイン／菊池信義

A6 判 本文 381 頁 定価 1850 円（税別）

収録

前書き 猫道、—それは人間への道

冬眠

居場所もなかった

増殖商店街

こんな仕事はこれで終りにする

生きているのかでででのでんでん虫よ

モイラの事

この街に、妻がいる

後書き 家路、—それは猫へ続く道

解説／平田俊子「隣の偉人」

年譜・著書目録／山崎真紀子編・作成



56 さあ、文学で戦争を止めよう 猫キッチン荒神

2017 年 7 月 31 日刊 講談社発行

装幀／ミルキィ・イソベ＋安倍晴美

46 判 本文 284 頁 定価 1900 円（税別）

収録

口上

さあ、文学で戦争を止めよう 猫キッチン荒神

後書き、と一文学部にも読みやすい資料少し、お勧め



57 ウラミズモ奴隷選挙

2018 年 10 月 30 日刊 河出書房新社発行

装幀／ミルキィ・イソベ＋安倍晴美

46 判 本文 279 頁 定価 2100 円（税別）

収録

前書き／初読み？大丈夫、ようこそウラミズモへ

ウラミズモ奴隷選挙

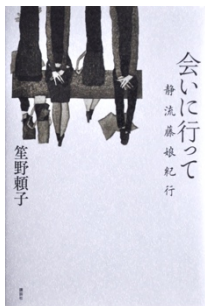
- 1 S 倉城址公園
- 2 旧 S 倉歴史民族博物館跡
- 3 男性保護牧場歴史資料館、入場ゲート前
- 4 男性保護牧場歴史資料館、待合スペースにて
- 5 ウラミズモ野菜れすとらん「ベッチナシスターズ・S 倉店」前にて
- 6 野菜れすとらん「ベッチナシスター

ズ・S倉店」その店内花時計型、デザートアソート前にて 7 男性保護牧場歴史資料館、
付属応接室（注、但し移転前の本国旧館内） 8 S倉城址公園梅林前、体育館裏
9 男性保護牧場生体資料統括部執務室 10 男性保護牧場歴史資料館、ビデオボック
ス仮眠室前 11 ビデオボックスプロジェクター用大スクリーン前 12 ビデオボッ
クス、スクリーン前 13 男性保護牧場歴史資料館、応接室（新館）

後書き／離脱への道

資料

次作予告篇—作者、欲望のままに



58 会いに行つて—^あ静^い流^{せいら}藤^{ふう}娘^{むすめ}紀^き行^{こう}

2020年6月16日刊 講談社発行

装画／青木鐵夫「ベンチ」（部分） 表紙はがき／日本近代文学館蔵

装幀／ミルキィ・イソベ＋安倍晴美

46判 本文301頁 定価2000円（税別）

収録

会いに行つて—静流藤娘紀行

- これから私の師匠説を書く
- 師匠にお手紙を書く
- 志賀直哉・天皇・中野重治・共産党・師匠・金井美恵子・朝吹真理子・吉田知子・海亀の母・キティ・宮内淳子・私……？
- 師匠、師匠、何故に？かのやふに長き論考を残し賜ひしや
- 『『暗夜行路』雑談』・「五勺の酒」、という中丸黒で「冷静に」つなぐ後日談
- 特権階級意識の潜在と天皇への親愛感
- このまま真っ直ぐ行けばよいのか？—『暗夜行路』『田紳有楽』・越えられない壁>>>「二百回忌」
- 「夢、夢、埒もない夢」、「エーケル、エーケル」と、…師匠はこだわりなく作中に書いている。とは言うものの『田紳有楽』は常に、自覚的に書かれている故に成功したのであると私は言いたい……。
- さあここで国語の試験問題です、これを書いている僕はどんな人か？
- 池は魂、水は欲望の通路、茶碗は割って沈めた自我、水性生物は過去の記憶 え？そんなのあらすじ紹介の横にきちんと纏めとけだって、しかしそんな事したらあのめくるめく錯綜がぶつぶつに切れてしまう。ていうか既に支離滅裂寸前だし、なので引用もどんどん、後ろに纏めます。
- 最終回に仕残したもの？しかしすべて日本も、とうとう、最終回なのかも？—やめろ一億焼け野原！審議拒否しろ（後述）日米FTA#
- というわけでニッポン合掌 ニッポン馬鹿野郎、首相と一緒にラクビー見ていた？何も知らずに？ニッポン、終末
- 「犬の血」と「イペリット眼」、私小説における、医者的報道的自我について
- 「硝酸銀」はフィクション、『空気頭』は「真実」、「冬の虹」は遠景記録物、そして師匠にとっての、戦争とは？
- 『空気頭』の一行空きについて引用する
- 妻の遺骨、『悲しいだけ』・「庭の生きもの」、「雛祭り」
- 彼の化けた骨董

会いに行った—資料

会いに行った—藤枝静男（群像1993年7月号）

二十六年前会った「神様」（朝日新聞 2007 年 2 月 25 日）



59 水晶内制度

2020 年 8 月 14 日刊 エトセトラブックス発行

装幀・装画／鈴木千佳子

46 判 本文 305 頁 定価 2400 円（税別）

収録

水晶内制度

- 1 撃ちてしままん・撃滅してしまえ
- 2 わが伴もここに来む・自分の仲間に来てくれ
- 3 ぬえくさの 女にしあれば・なえた草のような女だから
- 4 世の^{ことごと}々に・生命終わるまで

作者による解説—水晶内制度が復刊した



60 海獣・呼ぶ植物・夢の死体 初期幻視小説集（講談社文芸文庫）

2020 年 11 月 10 日刊 講談社発行

カバーデザイン／菊池信義＋水戸部功

A6 判 本文 347 頁 定価 2000 円（税別）

収録

海獣

石榴^{ざくろ}の底

呼ぶ植物

夢の死体

背中の穴

記憶カメラ（写真／2020 年夏、愛猫ビジョンと）

解説／菅野昭正「『超小説』との再会」

年譜・著書目録／山崎真紀子



61 猫沼^{ねこぬま}

2021 年 2 月 21 日刊 株式会社ステュディオ・パラボリカ発行

装画／渡邊加奈子「母子像」

装幀／ミルキィ・イソベ＋安倍晴美

46 判 本文 202 頁 定価 2000 円＋税

収録

猫沼

- 1 猫住ねこずまい 2 猫移ねこうつり 3 猫幸ねこざいわい 4 猫隠ねこがくれ
5 猫活ねこもとめ 6 猫再ねこふたたび 7 猫生うまれかわった 8 猫再うちのこです
9 猫現あたし、来てよ！ 10 猫沼ねこにおぼれて コロナ以後 11 猫続あとがきではなく

初版限定 笙野頼子 カラー猫写真帖「猫沼二十年」 A6 16 頁



62 笙野頼子発禁小説集

2022 年 5 月 8 日刊 鳥影社発行

装丁／野村美枝子

カバー表写真／エミリー・ディヴィソンに捧げられた新聞『サフラジェット』記念号
1913 年

46 判 本文 349 頁 定価 2000 円＋税

収録

前書き 発禁作家になった理由？—憲法二十一条に則り現行法に従い、女性の生存権と表現の自由を
の危機を訴えたから

女性文学は発禁文学なのか？

九月の白い薔薇—ヘイトカウンター

返信を、待っていた

引きこもりてコロナ書く # StayHomeButNoSilent

難病貧乏裁判糾弾／プラチナを売る

質屋七回ワクチン二回

古酒老猫古時計老婆

ハイパーカレンダー1984

POST CARD 「発禁作家」笙野頼子を応援しよう

帯



63 女肉男食 ジェンダーの怖い話

2023 年 4 月 6 日刊 鳥影社発行

46 判 本文 116 頁 定価 1000 円＋税

収録

前文 LGBT 理解増進法に隠された秘密、毒饅頭、その危険性とは？

1 ジェンダー？それは新世紀に突然変異して謎人格と化したウィルスである

カバー裏



2 てことで？これ、昔は誰も知らないフェミニズムヲタク用語でした

3 ジェンダー＝「自己表明性別＝言うだけ口だけ性別」と訳して新訳に出来る？

4 殴れば勝てる相手でも殴らず対等に話し合おう、肉体格差の是正も男女平等です

5 インチキポストモダンのクイアフェミニストで

世界的なジェンダー学権威のジュディス・バトラーが言い出しっぺなんですね

6 あほもかしこも反ジェンダーになあれ、女に生まれた、汝自身を知れ！

7 GENDER MEANS SEX AND INCLUDES A PERSONS GENDER IDENTITY AND GENDER EXPRESSION(翻訳？不可能です笑)

8 トランス女性は女性ではなく男なんです

9 まあそういうわけで罪深いジェンダーウィルスですよ？

10 ほらこれが先述の「極右のでっち上げ」です二〇二一年夏、……

11 子供の性別を「自分で」決めさせた、タピストックジェンダークリニックの悲劇

12 「トランス差別を止める」と他の人権は？LGBT 法案とは名ばかりジェンダー独裁

13 千載一遇で政権交代が出来たはずなのに？なぜか今ジェンダー平等でコケル百年政党

14 ターフとは？TRANS-EXCLUSIONARY RADICAL FEMINIST

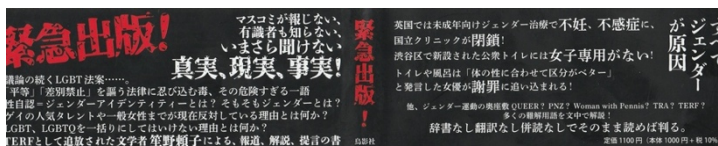
15 趣味と実益を兼ねた富豪達のゲーム、ジェンダーイデオロギー

16 で、LGBT と LGBTQ とどう違うのかね？そもそも Q って何？

17 さて海外は少し夜が明けてきました、と言ってるうちに日本に第二波来襲

POST CARD「発禁作家」笹野依子を応援しよう

帯



64 母の発達・アケボノノ帯（岩波現代文庫）

2023 年 9 月 15 日刊 岩波書店発行

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 244 頁 定価 1130 円＋税

収録

母の発達

母の縮小

母の発達

母の大回転音頭

アケボノノ帯

自著解題

「原始、お母さんは小さかった—母の発達—」

「幻の怪物」アケボノノ帯



65 未闘病記 膠原病、「混合性結合組織病」の（岩波現代文庫）

2023 年 11 月 15 日刊 岩波書店発行

カバーデザイン／ミルキィ・イソベ

A6 判 本文 309 頁 定価 1200＋税

収録

未闘病記 膠原病、「混合性結合組織病」の

日本慢性看護学会講演録

膠原病を生き抜こう一生涯の敵とともに

岩波現代文庫版後書き



66 解禁随筆集

2024 年 2 月 9 日刊 鳥影社発行

46 判 本文 234 頁 定価 2000 円＋税

収録

緊急出版ご挨拶、「座して亡国を待つわけにはいかない（引用）っていうか」

S 倉、思考の場所／架空の土地 ジェンダー批判に至る長き道のり

藤枝静男論 会いに来てくれた 「季刊文科」でしか読めない、文学賞の内側とジェンダー批判

川上亜紀論 知らなかった「チャイナ・カシミア」解説 文壇から隠された希有な新人の

記録

これ？二〇一九年の蒼生の解説です 最高裁判決勝訴により収録可能に解禁

反逆する永遠の権現魂一金毘羅文学論序説 右の判決を読んでなんとなく実名入りに改訂、柄

谷名指し批判も解禁にしてみました

続報『女肉男食 ジェンダーの怖い話』 言うまでもない反ジェンダー全開！ 書き下ろしで

解禁に 資料 a 産経反ジェンダーインタビュー、LGBT 法通過直前、報道解禁

資料 b 「日本反ジェンダー新聞」、LGBT 法案通過直後、折り込みチラシで速攻報道解禁

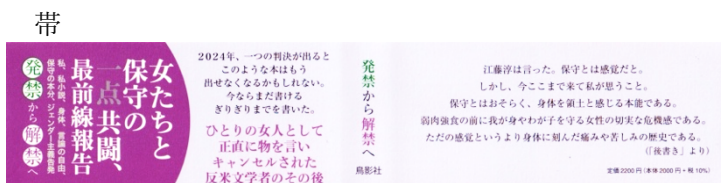
十八歳または二十歳になる猫 「差別作家の猫」と言われた猫の近況、と解禁待ち部分について

後書き

リンク集

初出一覧

POST CARD「発禁作家」笹野頼子を応援しよう



(参考)

Kindle 版

「タイムスリップ・コンビナート」

「さあ、文学で戦争を止めよう 猫キッチン荒神」

「なにもしてない（講談社文庫）」

「笙野頼子三冠小説集（河出文庫）」

「レストレス・ドリーム（河出文庫）」

「母の発達（河出文庫）」

「極楽 大祭 皇帝 笙野頼子初期小説集（講談社文芸文庫）」

「金毘羅（河出文庫）」

「幽界森娘異聞（講談社文庫）」

「ドン・キホーテの『論争』」

「未闘病記―膠原病、『混合性結合組織病』の」

「ひょうすべの国 植民人喰い条約」

「猫道 単身転々小説集（講談社文芸文庫）」

「水晶内制度」

「居場所もなかった（講談社文庫）」

「ウラミズモ奴隷選挙」

「だいにっほん、おんたこめいわく史」

「人の道御三神といろはにブロガーズ」

「海底八幡宮」

「説教師カニバットと百人の危ない美女」

「硝子生命論」

「絶叫師タコグルメと百人の『普通』の男」

「だいにっほん、ろんちくおげれつ記」

「増殖商店街」

「だいにっほん、ろりりべしんでけ録」

「愛別外猫雑記（河出文庫）」

「片付けない作家と西の天狗」

「てんたまおや知らズどっべるげんげる」

「小説神変理層夢経 猫未来託宣本 猫ダンジョ 荒神」

「時のアゲアシ取り―笙野頼子窯変小説集」

「会いに行って―静流藤娘紀行―」

「海獣・呼ぶ植物・夢の死体 初期幻視小説集（講談社文芸文庫）」

Audible 版

「タイムスリップ・コンビナート」朗読・村上麻衣